

# 立憲民主党コロナ緊急対策

2020年11月20日  
立憲民主党コロナ対策本部

## 【基本的考え方】

新型コロナウイルス感染者が急増している。立憲民主党は今こそ国民の命と暮らし、経済を守るため、以下の二点を提案し、現政権の政策転換を求めます。

## ① 感染防止を最優先に！

- 積極的な検査実施  
エッセンシャルワーカーへの定期的な公費検査の実施
- 感染拡大地域におけるGoToキャンペーンの一時停止  
停止時は、国の責任で経済的支援
- 都道府県の役割拡充（新型インフル特措法等改正）  
都道府県知事が緊急事態宣言の発出を要請できるようにする  
検査を希望する方が検査を安く早く受けられる体制を整備する  
軽症患者・無症状患者に施設・自宅待機の要請ができる

## ② まず生活・事業を守る！

- 困っている人に、支援を  
低所得者層、学生向け支援・給付、住居確保給付金の延長  
ひとり親世帯への再給付・大学授業料半額（法案提出済）  
失業手当の支給割合引き上げ・日数延長
- 事業と雇用を途切らせない  
持続化給付金、家賃支援給付金の拡充・延長  
雇用調整助成金の拡充・延長  
休業支援金・給付金の拡充・延長  
資本性資金の供給
- 自粛要請・感染拡大防止に協力した場合は経済的支援を
- あらゆる医療機関支援を  
昨年からの減収分に対する経済的支援をする
- 公共交通機関支援を  
税の減免など（固定資産税、航空機燃料税、着陸料減免）
- 地域の実情に応じた手厚い支援を  
緊急包括支援交付金及び地方創生臨時交付金の増額

以上